

みんなで考えよう!

松山の水事情

本市は1年を通じ温暖で住みやすいまちですが、瀬戸内海気候の影響で全国でも有数の少雨地域です。平野を囲む山々は険しく、川の流れが急という地理的条件も重なり、古くから渇水に悩まされています。水は、私たちの日常生活だけではなく、医療や消防用水など生命や財産を守るために欠かせないものです。私たちの安全・安心な暮らしを守るため、松山の水事情について考えましょう。

この水源が支える私たちの暮らし

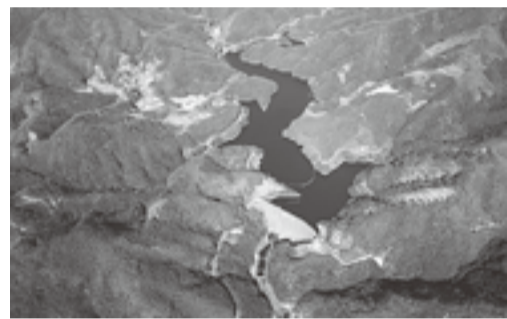
松山の水源

本市の上水道は、石手川ダムと重信川流域の地下水の2つの水源で、おおむね半分ずつを賄っています。石手川ダムは毎年のように渇水調整が行われるなど貯水容量が小さく、また重信川流域の地下水源の開発も限界に達しており、

50万人都市を支える水源としては非常に脆弱です。

節水型都市づくり

本市では平成15年8月に節水型都市づくり条例を施行し、市民・事業者と市が一体となり、総合的かつ計画的に水源対策を進めています。ここ数年、4・5月の少雨



松山の水がめ石手川ダム

を原因とした水源状況の悪化により、減圧給水などの渇水対応を行うことが多くなっています。皆さんの節水への取り組みのおかげで、平成6年の大渇水以降は深刻な水不足には至っていません。

節水型都市の実現を目指して

皆さんの取り組みで1人当たりの水使用量は全国トップクラスの少なさです



節水型都市づくりの理念のもと長期的水需給計画を策定し、次の4方策を柱とした取り組みを行っています。

① 節水の推進

啓発活動
節水は使う人の意識が重要です。啓発冊子をはじめ広報紙・広報番組など各種媒体の活用のほか、シンポジウム・イベントの開催や出前教室など、さまざまな啓発活動に取り組んでいます。

② 水資源の有効利用

雨水の有効利用
雨水タンクなどの購入に対する助成を行っています。小規模なタンク式のものから大規模な埋設型のものまで、対象も幅広く、購入または設置費用のおおむね3分の2を助成しています。

③ 水資源の保全

水源かん養林の整備
「松山市水源の森基金」を活用し、石手川ダム集水区域で毎年、約15万本の放置雑木を広葉樹林に樹種転換するなど、水源かん養林の整備を進めています。

● 地下水の保全
本市の2つの水源のうち石手川ダム上流域では、かん養林整備など保全対策を行っています。現在は水問題に関する協議会が設置され、協議が行われています(上表参照)。



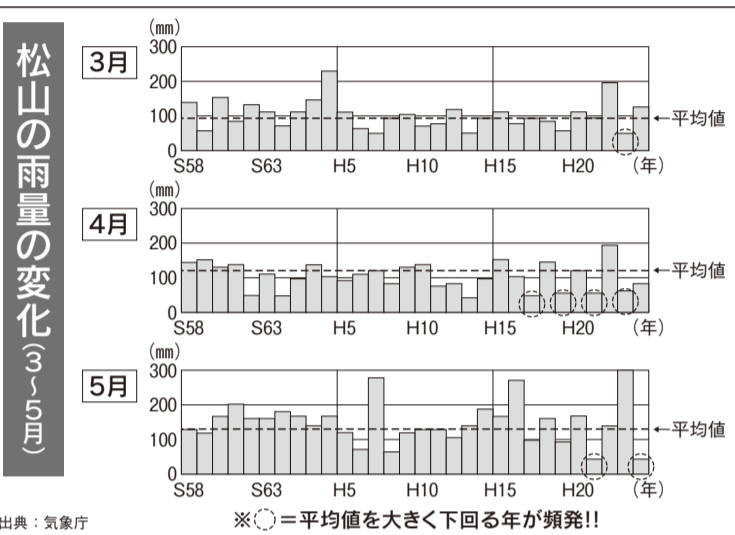
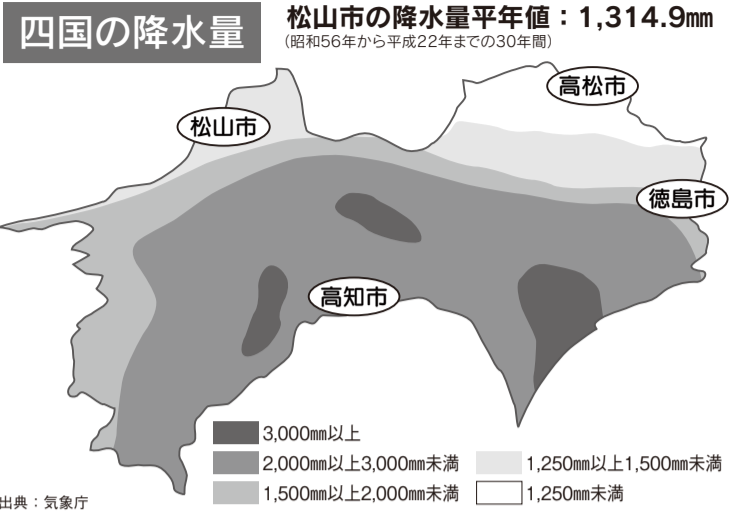
各メーカーから提供された雨水タンク



地下水保全のための基礎調査

④ 水資源の開発

● 新規水源確保に向けた取り組み
水源確保のため、市民、事業者、行政が力を合わせてさまざまな取り組みを行っています。また、依然として1日最大4万8000立方メートルの新規水源が必要です。本市では現段階で想定できる19の方策を検討した結果、西条からの松山分水を最優先に取り組んでいます。現在は水問題に関する協議会が設置され、協議が行われています(上表参照)。



水問題に関する協議会

「水問題に関する協議会」は、加茂川および黒瀬ダムの水資源の有効活用その他の水問題に関する協議を行うことで、その有効活用を通じて地域の発展に資することを目的として、県、西条市、新居浜市、松山市の4者で設立しました。



| 開催年月 | 主な内容 |
|-------------------|---|
| 平成22年9月 第1回幹事会 | 協議会設立 会議の進め方について |
| 平成23年1月 第2回 | 3市の水問題の課題と対応について |
| 平成23年3月 第3回 | 加茂川の水事情の現状分析について ・加茂川の水利用や水利使用の現状について ほか |
| 平成23年5月 第4回 | 加茂川の水事情の現状分析について ・河川の正常流量について |
| 平成23年7月 第5回 | 加茂川の水事情の現状分析について ・ダムによる水資源開発の仕組みについて 市民向け説明会の開催について |
| 平成23年8月 市民説明会 | 西条・松山・新居浜の各市で開催 |
| 平成24年1月 第6回 | 市民説明会の開催結果について 西条市の地下水の状況について |
| 平成24年3月 第7回 | 西条市の地下水の低下と塩水化の防止対策について ・加茂川の流量確保策 ほか |
| 平成25年5月 第8回 | 西条市の地下水の低下と塩水化の防止対策について ・地下水資源調査結果などについて |

安心・笑顔のために

4方策を柱とした取り組みのほか、近隣市町との間に渇水時の応急給水を行う相互応援協定を締結するなど、皆さんの安心と笑顔を守るため、もしもに備えたさまざまな対策を行っています。これからも松山の水事情に注目し、節水への協力をお願いします。

お問い合わせは、水資源担当部長付 ☎948 6947・☎934 1886へ